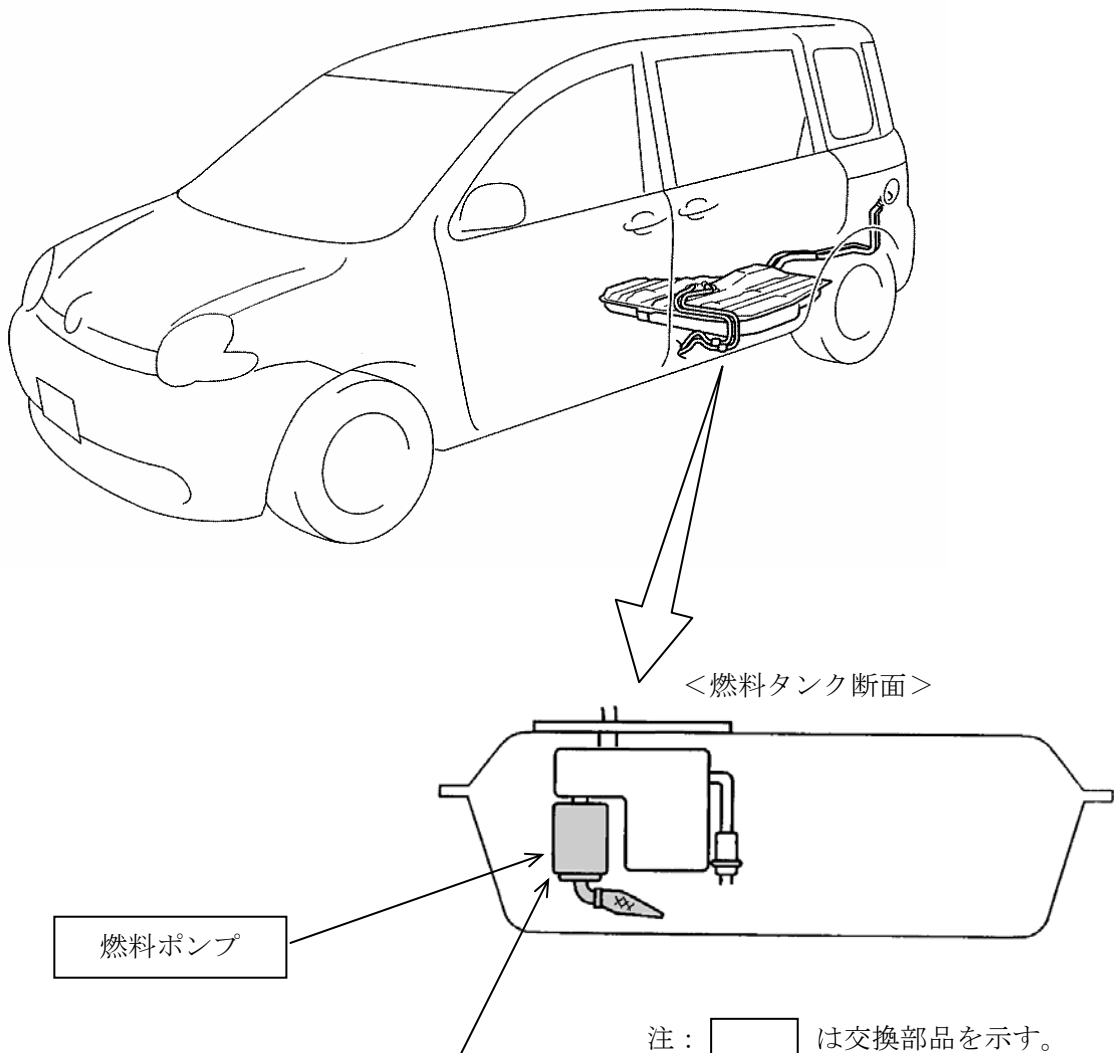


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

電動式燃料ポンプの内部モータの隣接するコイル線が干渉しているため、燃料中の微小異物とモータの振動によりコイル線の被覆が摩耗することがある。そのため、そのまま使用を続けると、コイル線の被覆が損傷して短絡し、燃料ポンプが作動しなくなり、エンジンが停止して再始動できなくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該燃料ポンプを対策品と交換する。

識別：改善済車両にはエンジンルーム右側のボデーパネル（サスペンション取付部側面）に黄色ペイントを塗布する。なお、ハイエースおよびレジアスエースは車台番号打刻左上部に黄色ペイントを塗布する。